

# 平成 26 年度 第 3 回

## 情報配線施工技能検定

### 3 級 ペーパー実技試験問題

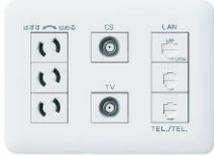
#### ■注意事項■

1. 受験番号と氏名を下記記入欄に必ず記入して下さい。
2. 解答用紙の記入に当たっては、次の指示に従ってください。指示に従わない場合には採点されません。
  - (1) 解答用紙はOCR方式ですので、所定の口の枠からはみ出さないように、1文字ずつ記入してください。
  - (2) 受験番号欄には、必ず受験票に記載されている番号を記入してください。
  - (3) 氏名欄には、必ず受験票と同様に記入してください。
  - (4) 解答は濃度HB程度の鉛筆を使用してください。解答を訂正する場合は消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
3. 受験票は、試験時間中は必ず、試験監督官が見やすい机の上の通路側の位置に提示しておいてください。
4. 試験時間終了時には、解答用紙を回収します。
5. 試験問題に関する質問にはお答えできません。
6. そのほか、いかなる場合でも試験監督官の指示に従って、受験してください。

第1問

表1の該当番号内に、各語群の中から最も適したものを1つ選び、その番号を該当番号の解答欄に記せ。

表1

名称	1	情報用コンセント	通信アウトレット	2
写真			3	
用途	4	5	6	7

【1、2の語群】

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. 成端箱    | 2. コンセントボックス |
| 3. パッチコード | 4. モジュラプラグ   |
| 5. パッチパネル | 6. 同軸ケーブル    |

【3の写真群】



1.



2.



3.



4.

【 4、 5、 6、 7 の語群】

1. 同軸ケーブル用のコネクタ
2. 光ケーブルを接続・成端するための箱
3. ケーブル両端にモジュラプラグが付いた接続用コード
4. 通信系、放送系や電源のコンセントを1ヶ所にまとめた器具
5. ワークエリア内で水平ケーブルを成端し、端末等へのインタフェースとして使用される接続部材
6. コンセントの取り付けボックス
7. 多対ケーブルなど多くの心線を接続する場合に用いる配線盤
8. 通信用のオス型コネクタ
9. ケーブル片端にモジュラジャックが付いた接続用コード

**第2問（メタルケーブル作業関連問題）**

次の各設問の該当番号内に、それぞれの語群、図群や写真群の中から最も適したものを1つ選び、その番号を該当番号の解答欄に記せ。

(ア) 図1は、と呼ばれるもので主にワークエリア内で水平ケーブルをし、端末等へのインタフェースとして使用される接続部材である。



図1

【語群】

- |        |            |             |
|--------|------------|-------------|
| 1. 接続箱 | 2. モジュラプラグ | 3. モジュラジャック |
| 4. 成端  | 5. 開放      | 6. 切断       |

(イ) 図2は、と呼ばれるもので、を作成する場合などに必要となる成端部材である。



図2

【語群】

- |            |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| 1. モジュラプラグ | 2. モジュラジャック | 3. コネクタジャック |
| 4. TO      | 5. パッチコード   | 6. FO コード   |

(ウ) 図3は、10の成端手順である。各設問に答えよ。

- ① [12], [13]に該当する適切な語句を選べ。

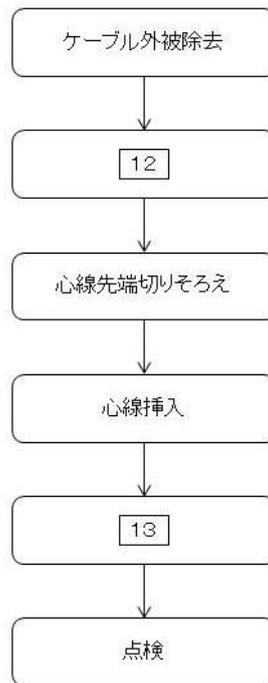


図3

【語群】

- |           |             |              |
|-----------|-------------|--------------|
| 1. 心線外被除去 | 2. 心線の撚りを戻す | 3. 心線に撚りを入れる |
| 4. 切断     | 5. 接着       | 6. かしめ       |

②「心線挿入」を行う場合の正しいピン配置(4極8心タイプ)は[14]である。ただし、図4は部材を→の方向から見た図である。

【図群】

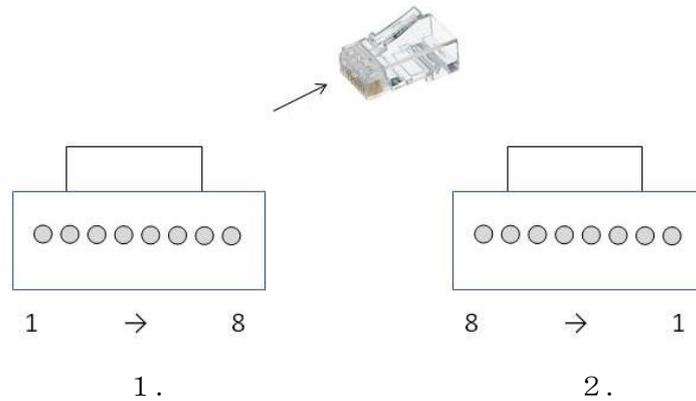


図4

③[13]に使用する工具として適切なものは[15]である。

【写真群】



1.



2.



3.



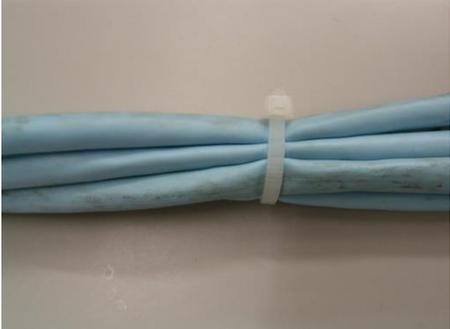
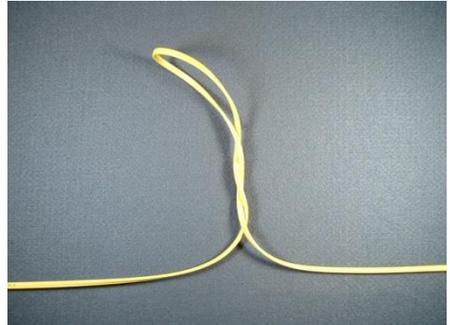
4.

④「点検」時に重要な項目ではないものは、[16]、[17]である。

【語群】

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 撚り戻しの長さ | 2. 外被の色    |
| 3. 外被の硬さ   | 4. かしめの状態  |
| 5. 外被の固定状態 | 6. 心線の挿入状態 |

(エ) 次の各写真はワークエリアの配線の不良例である。その説明として正しいものを語群からそれぞれ選べ。

図	説明文
	<p style="text-align: center;">18</p>
	<p style="text-align: center;">19</p>
	<p style="text-align: center;">20</p>

【語群】

1. ケーブルの締め付けが強すぎる。
2. 什器によりケーブルに過度の圧が加わっている。
3. 外被に傷がついている。
4. 心線のより戻しが長すぎる。
5. キンクが生じている。
6. ケーブルが固定されていない。
7. ケーブル色が間違っている。
8. 電源コードと同一にまとめられている。